

## 《制度制定当時》

最後のセーフティネット

生活保護制度

社会の多様化による  
制度疲労

## 《現状》

たったひとつのセーフティネット

生活保護制度 → 失業者の増加

⇩  
単身高齢者の増加

## 《大阪市の提案》

➤ 今後のセーフティネットの在り方

新たなセーフティネット

社会保険

高齢者対策

就業支援・雇用創出

《働ける方は働けるように》

最後のセーフティネット

生活保護制度

➤ 市民負担の地域間不公平の解消

国民が平等に負担を負い支える仕組み

《全額国庫負担》

大阪市を含めた国と地方の協議の場の設置を